

平成30年度試験研究課題体系

滋賀県の農業・林業・水産業部門の基本計画「しがの農林水産業の基本計画」

「基本計画」の重点政策に技術面での確に対応する「滋賀県農林水産試験研究推進計画」

力強い農業・水産業の確立に関する研究

- 水稲品種改良試験(S27-)
本県の気象や土壌条件に適した水稲品種の育成
- 大豆跡向き良食味水稲品種の開発(H28-H30)
地力の高い大豆跡等のほ場にも良食味の米が採れる水稲の新品種の育成
- 小麦における超多収施肥体系の確立(H29-H31)
500kg/10aを目指した新たな栽培技術の確立
- 水田転換畑でのキャベツ栽培を中心とした省力・軽労栽培体系の確立(H29-H31)
キャベツ栽培の中間管理や収穫作業の省力・軽労化技術を確立するとともに、その技術の導入条件を経営面から検証する
- 少量土壌培地耕における施設果菜類の高品質化技術の開発(H28-H30)
滋賀県オリジナルイチゴ系統の育成と少量土壌培地耕における高糖度トマトの栽培技術の開発
- 関西仏花および組花加工向け花材の栽培方法の確立(H29-H31)
関西仏花や組花加工に使用する花材を短茎規格で生産する技術の確立
- 即応型試験研究(H27-)
生産現場等で問題となっている課題に対して速やかに対応する試験研究
- 経営強化につながるブドウ、ナシ新品種の安定栽培技術開発(H26-H30)
黄緑色系および赤色系ブドウ新品種の安定栽培技術の開発およびナシ新品種の安定栽培技術の開発
- 地産地消に向けた早生モモの栽培技術開発(H27-H31)
初夏から収穫できる早生モモ・ビワの低樹高栽培等の省力安定生産技術の開発
- 水田における持続可能な省力的土壌施肥管理技術の確立(H26-H30)
田畑輪換栽培における効率的アルカリ資材施用法および温暖化気象条件下における水稲の全量基肥施肥技術等の確立
- 安定生産が図れる茶園の樹高管理技術の開発(H27-H31)
一番茶の芽数が確保でき、安定生産を図れる茶園の樹高管理技術の開発
- しがのスマート農業推進事業(H30-H32)
イチゴの少量土壌培地耕に適した複合環境制御技術の確立
- しがの水田フル活用推進事業(H28-H30)
「みずがみ」等の水稲主要品種の高品質安定生産技術の確立・普及および麦大豆良品質多収品種の選定と現地適応性および実需者評価
- 水田野菜における畑地化促進と機械化体系技術の確立(H28-H30)
水田を長期間畑地化する排水技術の開発と機械化作業に向く新品目の栽培技術の開発
- 主要農作物原原種・原種採種事業(S27~)
主要農作物種子法に基づく、原原種・原種の生産および種子生産改善試験
- 水稲麦類作況調査および麦・大豆等適応性検定事業(S24~)
水稲および麦類の生育情報の提供と麦・大豆の奨励品種決定調査および果樹、茶の有望品種の適応性検定

琵琶湖をはじめとする環境に配慮した農業・水産業の展開に関する研究

- DNAマーカー選抜育種によるいもち病抵抗性強化(H28-H32)
本県育成系統のいもち病の抵抗性を付与する研究
- 「環境こだわり農業」の深化を支える水稲減農薬防除技術の確立(H30-H32)
さらなる減農薬を目指した水稲主要病害虫に対する防除技術の開発
- 環境こだわり農業の深化プロジェクト(H29-H30)
有機栽培等農薬を使用しない水稲栽培技術の体系化と環境負荷や生物多様性効果の検証
- 「近江の茶」オーガニックブランド産地育成事業(H30-H31)
安定的かつ生産性の高い茶の有機栽培技術の確立
- 土壌環境基礎調査(H26-)
環境こだわり農業と温暖化対策のための適正な土壌施肥管理技術の検討